

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	40212
----------	-------

1. 開設大学	福山大学	開催方法 (キャンパス・施設)	■ 対面 (本学) ■ オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	推せる方言 一日常に隠れたことばの魅力ー					
	学問分野	番号	12	名称	外国語学・言語学	
3. 担当教員	岩崎真梨子					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 9 月 26 日 (土) ~ 令和 7 年 9 月 26 日 (土)					
開講時間	10 時 00 分 ~ 14 時 00 分 (60 分 × 3 回)					
個別開講日	1 回目 9/26	2 回目 9/26	3 回目 9/26	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	15 人 (受入学年 : 1~3 年)					
6. 科目内容・授業計画	1 時間目 10 時 00 分~11 時 00 分 「方言の定義」「日本の方言区画」「伝統方言の残存と衰退」 2 時間目 11 時 15 分~12 時 15 分 「方言と歴史」「ドラマや漫画の中の方言」 3 時間目 13 時 00 分~14 時 00 分 「推し方言ピックアップ (調べ学習)」「総括 社会の役に立つ方言研究」 【科目説明】 この講座では、普段何気なく使っている「方言」に注目します。方言とは何か？ 日本にはいくつ方言があるのか？ 消滅の危機にある方言とは？ 方言はどのようにして生まれ、受け継がれているのか？ 各テーマ自分の中の「推せる方言」を探ります。 1 時間目では、「方言とは何か？」を大きなテーマに、方言の定義や、これまで日本の方言がどのように記録されてきたのかを学びます。 2 時間目では、「歴史と現代の方言」がテーマです。意外と知られていない日本の方言の歴史について学び、現代語で活用されている方言 (ドラマや漫画など) について取り上げます。現代語では、方言は個性として尊重されていますが、歴史を知ると違った角度で見ることができます。 3 時間目では、「推せる方言」を大きなテーマに、方言辞典や絵本の中から気になる方言を取り上げて共有します。お互いの考えを聞くことで、新たな発見や気づきがあるかもしれません。最後に、「方言の知識はどのように役に立つのか」という観点で総括を行います。 日常で何気なく使っていることばの魅力を一緒に探ってみませんか？					
7. 受講料	なし					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数 (3 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 : 6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 福山大学 1 号館 01422 室 (資料室) 9:45 集合					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。